

ご あ い さ つ

2019年群馬集会以来、4年ぶりとなる「第33回ろう教育を考える全国討論集会」がコロナ禍を乗り越え、秋田市において対面集会として開催されることを大変喜ばしく思います。

本集会のメインテーマは、「ろう児の支援と『誰一人取り残さない』ろう教育の実現を！」という思いが込められています。このテーマのもと、これからのろう・難聴の子どもたちの学びやすい環境を構築するために、様々な立場からろう教育の現状や課題を討論して頂きたいと思います。

また今回の特別講座は「これからの防災・減災教育」を企画しました。東日本大震災から早くも12年が過ぎ、改めて防災の在り方を考え、実践していただくためにぜひ、ご参加くださればと思います。

東北三大夏祭りのひとつ、竿燈まつりが8月3日から6日まで秋田市で開催されます。本集会終了後、この竿燈祭りや田沢湖や男鹿半島などに足を延して、秋田の伝統文化や観光に触れてみていただければ幸いです。

全国の皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた実行委員会
実行委員長 工藤 憲一

第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた

開 催 要 綱

1. 大会の目的

- ① きこえない・きこえにくい子どもたちが、これからの日本を担い得る社会人として、手話言語はじめとする分かり合えるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のきこえない・きこえにくい人、保護者、教職員、研究者、手話言語に関わる人たちが一堂に会し討論することによって、全ての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。
- ② 全国各地のろう教育を考える会の交流を図る。
- ③ 開催地を中心とする地域の関係者のより一層の理解と啓発を図る。

3. メインテーマ : 「ろう児の支援と『誰一人取り残さない』ろう教育の実現を！」

2. 事業名称 : 「第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた」

4. 期 間 : 2023 (令和5) 年7月27日 (木) ~29日 (土)

5. 開 催 地 : 秋田県秋田市

6. 会 場 : 秋田県心身障害者総合福祉センター (会議室A・B、Vルーム、和室)
秋田県社会福祉会館 (2階展示ホール、9階会議室、10階大会議室)
秋田市内文化探訪 (小中高生企画)

7. 内 容 : 7月27日 (木) 全国協議会三役会議
7月28日 (金) 全国協議会理事会、総会 (午前)
分科会打合せ (午後)、
交流会 (夜: 市内ホテル)
7月29日 (土) 開会式、全体会、分科会、特別講座、
全体会報告会、閉会式
7月29日 (土) 小中高生企画

8. 参加者規模 : ろう教育を考える全国協議会会員・賛助会員、一般参加者250名
小中高生企画 15名、ボランティア (要員) 30名

9. 参 加 費 : 会員・賛助会員 2,000円 一般参加者 3,000円

10. 交 流 会 : 7月28日 (金) 18:30~21:00
会場/秋田キャッスルホテル (予定)

11. 主 催 : 特定非営利活動法人 ろう教育を考える全国協議会
12. 主 管 : 第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた実行委員会
(主体: 一般社団法人秋田県聴力障害者協会)
13. 協 力 (予定)
全国手話通訳問題研究会秋田支部、秋田県手話サークル連絡協議会
14. 後 援 (予定)
文部科学省、厚生労働省、子ども家庭庁、手話を広める知事の会、全国手話言語市区長会、全国聾学校長会、秋田県、秋田市、秋田県議会、秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田県立聴覚支援学校、秋田県社会福祉協議会、秋田市社会福祉協議会、秋田県共同基金会、秋田県聴覚障害者支援センター、手話秋田普及センター、
秋田県立聴覚支援学校PTA、秋田県立聴覚支援学校同窓会、秋田県難聴者・中途失聴者協会、秋田県聴覚障害児を持つ親の会、
秋田魁新報社、読売新聞秋田支局、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、産経新聞秋田支局、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送 (順不同)

15. 会 場 (予定)

【7月27日(木)】

※会場は参加人数によって調整。

行 事 名	時 間	会 場 名
関係者表敬訪問	13:00~15:00	聴覚支援学校・県庁(障害福祉課・教育庁)
全国協議会三役会議	15:30~	県身障者センターA会議室
実行委員控室	8:30~20:30	県身障者センターボランティアルーム

【7月28日(金)】

理事会	9:30~12:00	県身障者センターA会議室
定期総会	13:00~15:00	〃 A・B会議室
集会打合せ	15:30~17:00	〃 〃
交流会(交換パーティ)	18:30~20:30	市内ホテル
実行委員・要員控室	8:30~20:30	身障者センターボランティアルーム

【7月29日(土)】

開会式・記念講演	9:00~10:30	県社会福祉会館 10F 大会議室
パネルディスカッション	10:40~12:30	〃 〃
第1分科会	13:30~16:30	県社会福祉会館
第2分科会		県社会福祉会館

特別講座		県社会福祉会館 2階 展示ホール
全体会・閉会式	16:45～17:30	県社会福祉会館 10F 大会議室
小中高生企画	9:00～16:30	秋田市内文化探訪 (午後) 県身障者センター 3階A・B会議室
実行委員控室	8:30～17:30	県身障者センターボランティアルーム

16. 大会事務局

〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 一般社団法人秋田県聴力障害者協会

FAX: 018-864-2782

Eメール: akita-ro@palette.plala.or.jp

※コロナ感染予防対策を十分に、安全安心の大会運営をめざします。



東北の名峰「鳥海山と桑の木湿原」

プログラム

第33回ろう教育を考える全国討論集会 in あきた

メインテーマ	ろう児の支援と「誰一人取り残さない」ろう教育の実現を！
--------	-----------------------------

《キーワード》

- ・ろう児への切れ目ない支援と、聴覚支援学校や地域の学校・難聴学級等に入学した児童生徒の個々が尊重され、手話言語を活用した誰一人取り残さない教育環境の構築を考え、実践します。

《集会日程表》

【7月27日（木）】

時 間	行 事	会 場
13:00～	表敬訪問	聴覚支援学校、県庁
15:00～	協議会三役会議	県身障者福祉センター

【7月28日（金）】

9:30～	協議会理事会・総会、打ち合わせ	県身障者福祉センター
18:30～21:00	交換パーティ	秋田キャッスルホテル

《7月29日（土）》

8:30～	受付	県社会福祉会館 10階大会議室
9:00～ 9:25	開会式・基調報告	〃 〃
9:30～10:30	全体会・講演	〃 〃
10:40～12:30	〃 パネルディスカッション	〃 〃
13:30～16:30	分科会	〃 9階会議室ほか
	特別講座	〃 2階展示ホール
16:40～17:30	全体会・閉会式	〃 10階大会議室
9:00～16:00	小中高生企画「秋田市文化探訪」	秋田市内観光・まとめ
9:00～17:30	保育	県身障者福祉センター 2階和室

【全体会・講演】 7月29日（土）9:30～10:30

テーマ	講 師
「きこえない・きこえにくい子どもの早期支援に向けた保健・医療・福祉・教育の連携を考える。」	耳鼻咽喉科医 中澤 操 氏 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター非常勤、明和会中通総合病院非常勤、発達支援センターオリブ園嘱託医

【全体会・パネルディスカッション】7月29日（土）10：40～12：30

テーマ	コーディネート	パネラー
「きこえない・きこえにくい子どもの早期支援に向けた多職種連携を考える」	協議会事務局長 堀米 泰晴 氏	医療機関の立場から 中澤 操 氏
		行政の立場から 秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 調整・自殺対策・母子保健班主査 佐藤 直子氏
		教育現場の立場から 東京都立葛飾ろう学校 乳幼児教育相談、幼稚部担当 菅原 仙子氏
		保護者の立場から 高橋 すみか氏 (秋田県立聴覚支援学校PTA会)
		鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』所長 石橋 大吾氏
内 容	0～2歳の聴覚障害児を持つ保護者への支援をはじめ、きこえない・きこえにくい子どもの切れ目のない支援を円滑に進めるため、当事者団体、医療従事者、行政、教育現場等のネットワークづくりが非常に大切だと謳われるようになってきています。また、コミュニケーションの選択の幅を拡げるため、補聴器や人工内耳を装用したとしても、手話言語を学ぶ、手話言語で学び、手話言語にアクセスしていくことが重要なことであります。保護者の気持ちに寄り添いつつきこえない・きこえにくい子どもの「育ちの見通し」をもつための支援などの課題解決のために、適切な関係機関とのネットワークづくりのあり方などを考えます。	

【分科会・特別講座】7月29日（土） 13：30～16：30

	テーマ	座長・報告者など	内 容
第1分科会	乳幼児・保護者への早期支援	座長：徳岡 英一 氏 ろう教育を考える全国協議会理事 助言者：菅原 仙子 氏 東京都立葛飾ろう学校 乳幼児教育相談、幼稚部担当	きこえない・きこえにくい子どもの「育ちの見通し」や乳幼児教育相談役割、家族支援のあり方などについて話し合います。
第2分科会	地域社会で生きるきこえない・きこえにくい子どもたちの支援とつながりを考える	座長：小林 泉 氏 公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会 副理事長 助言者：石橋 大吾 氏 鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』所長	子どもたちの90%はきこえる両親のもとに生まれ、家庭内で手話言語を提供することは困難なので、社会が支援していくことと、ろう学校は子どもたちが最初に出会うろうコミュニティになるため、ろう学校との連携が必要です。また、地域の学校、難聴学級に在籍されている子どもたちとの関わり方や制度の問題点など、話し合います。

特別 講座	これからの防災・ 減災教育について	司会 : 実行委員会 講師 : 及川 真一 氏 日赤短期大学講師	東日本大震災から12年。防災教育は継続しないと忘れられます。震災当時、仙台市で震災を経験した講師より、復興支援活動の経験を踏まえながら講演のほか体験学習で、新しい防災や減災の在り方について学びます。
----------	----------------------	--	---

《小中高生企画》『秋田市文化探訪』※コースは予定

時 間	内 容
9:30～16:00	県身障者福祉センター(集合)→秋田市立赤レンガ郷土館(見学)→伝承の味どころ「無限堂」(昼食)→秋田市民俗芸能伝承館「ねぶり流し館」(見学・竿燈体験)→県身障者福祉センター(レポートまとめ、発表。)



角館の栴(もみじ)

交流会のご案内

全国の参加者と交流しながら、秋田の味をお楽しみください。
みなさま、ぜひご参加ください。お待ちしております。

日時：2023年7月28日（金） 18：30～21：00（受付：18：00～）

会場：秋田キャッスルホテル

住所：秋田県秋田市中通1丁目3番5号

（秋田県社会福祉会館より徒歩15分／JR秋田駅西口より徒歩7分）

連絡先：018-834-1141 F A X：018-831-0518

参加費：8,000円



小・中・高校生企画

秋田市の文化と竿燈の魅力を知ろう！！

日時：2023年7月29日（土）

受付：8：30～9：00

参加費：1人 2,000円（食事代等・保険料含む）



【コース】（予定）

～9：00	受付 秋田県社会福祉会館 ロビー
9：00～10：00	交流 秋田県心身障害者総合福祉センター 3階会議室 自己紹介やゲームを行います。
10：20～11：20	秋田市立赤レンガ郷土館 見学
11：30～12：30	伝承の味処 無限堂 昼食
12：40～14：30	秋田市民俗芸能伝承館 ねぶり流し館 見学・竿燈体験
15：00～16：00	秋田県心身障害者総合福祉センター レポート・まとめ



参加申し込みのご案内

◆お申し込み方法について

申し込みには団体と個人による申し込みがあります。

(1) 団体による申し込み

ろう教育を考える全国協議会(以下「協議会」という)加入団体(別掲)都道府県のろう協または聴覚障害者団体および関係団体(手話サークル等)で受け付けます。お申し込みは個人申込書に必要事項をご記入の上、参加者に要する費用を添えて団体担当の方にお申し込み下さい。

※団体が協議会の正会員であっても、個人が正会員または賛助会員でない場合は一般参加となります。

※各団体の担当者は、申し込みを集約して所定の「総括申込書」に記入して、実行委員会事務局にお申し込み下さい。なお、参加費等は指定の口座にお振込み下さい。

(2) 個人による申し込み(団体による申し込みができない場合)

申込書に必要事項をご記入の上、実行委員会事務局(裏表紙を参照)にお申し込み下さい。なお、参加費は指定の口座にお振込み下さい。

◆レポート発表について

分科会のレポート発表を希望される方は、「レポーター申込書」に必要事項をご記入の上、6月22日(木)(必着)までにお申し込み下さい。レポートが多数の場合は、協議会と実行委員会で調整させていただきます。(詳細は13P～15Pをご覧ください。)

◆参加費の振込先について

秋田銀行	本店営業部	普通	
	口座番号	067771	
	口座名義	一般社団法人秋田県聴力障害者協会	会長 工藤 憲一
		シヤ)アキタケンチヨウリヨクシヨウカ`イシヤキョウカイ	カチョウ クトウケンイ

※通信欄に「ろう教育全国討論集会参加費」と明記して下さい。

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

※お申込み後、参加を取り消された場合、集会参加費はお返しできませんので、ご了承下さい。

なお、6月22日(木)までに取り消された場合は、集会参加費以外は後日お返しします。その場合、振込手数料は参加者の方のご負担をお願いします。

事務手続きや処理の混乱を避けるため、参加申込書の送付と参加費の振込は、必ず同時をお願いします。

申込み連絡は、郵送かFAXもしくは添付メールをお願いします。電話での申し込みは受け付けていません。

申込み締切 2023年6月22日(木)

◆チケットの送付について

(1) 団体による申し込み

申し込みいただいた団体に一括送付しますので、お手数ですが、各団体において参加者本人にお届けいただきますようご協力お願いします。

(2) 個人による申し込み

申し込みいただいたご本人宅に送付します。

◆参加申込書の記入方法について

参加申込書は、分科会等参加、小・中・高校生企画参加、託児希望それぞれにご記入下さい。

※申込書は念のためコピーをとって保管して下さい。

《注意事項》

- ①団体申込・個人申込、いずれかに○を付けて下さい。
- ②都道府県名をご記入下さい。
- ③参加者の氏名・性別・年齢・住所・連絡先をご記入下さい。
- ④協議会賛助会員の有無、ろう者・きこえる人のいずれかに○を付けて下さい。
- ⑤所属団体は、次の中から選んでその番号に○を付けて下さい。
1 学校関係者 2 保護者 3 きこえない・きこえにくい人 4 手話関係者 5 学生 6 その他
- ⑥手話通訳以外の希望する情報保障手段か介助について、該当するものに○を付けて下さい。
- ⑦分科会を選択された方は2日間とも同じ分科会にご参加下さい。
- ⑧分科会は、希望されるものに○をご記入下さい。参加者が多い場合は実行委員会で調整する場合がありますので、第1希望・第2希望を必ずご記入下さい。
- ⑨託児希望の申し込みには、お子様の氏名・年齢等をご記入下さい。
託児時間は、29日(土)9時～17時30分までです。
託児対象児は、原則として3歳以上就学前の子どもとします。
託児の定員は10名とし、先着順で締め切らせていただきます。
- ⑩参加に要する費用については、該当欄に○を付けて下さい。



集会参加費	一般参加	3,000円
	協議会正会員（個人）	2,000円
	協議会賛助会員	2,000円
	※2022年度会費（2021年7月1日～2022年6月30日）の納入を済ませていない方は、一般参加扱いとなります。会費納入を済ませてからお申し込み下さい。 新規入会された場合も会員の参加費となります。 ※所属団体が正会員であっても、個人が正会員か賛助会員でなければ、一般参加となります。 ※当日、受付に集会参加受付と協議会会費受付を設けます。 集会参加受付：ろう教育を考える全国討論集会inあきた実行委員会 協議会会費受付：ろう教育を考える全国協議会事務局	
昼食弁当 7月29日（土）	1,000円（お茶付き）	
交流会 7月28日（金）	8,000円	
小・中・高校生企画 7月29日（土）	2,000円（昼食代・体験料、保険料等含む）	
託児料 7月29日（土）	1,000円（おやつ付き、保険料含む） ※昼食は付きませんので、休憩時間は保護者と一緒に食事をとって下さい。	

☆お申込み受付後、申込内容に沿ったチケットをお送りします。

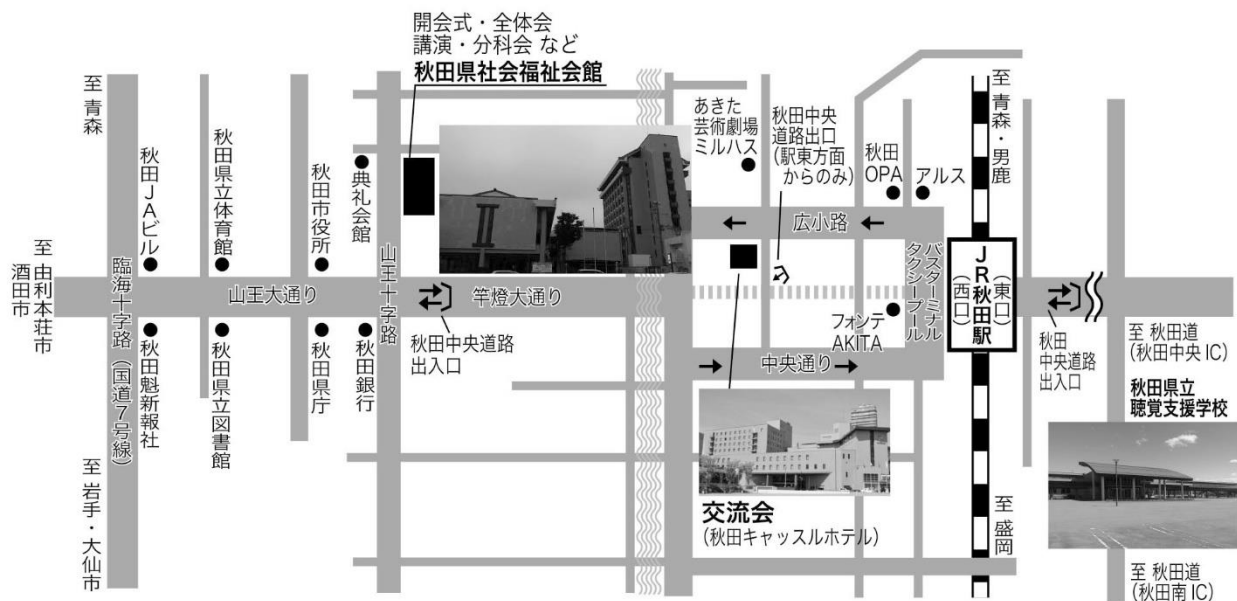
◆秋田県社会福祉会館へのアクセス

秋田県社会福祉会館の隣に秋田県心身障害者総合福祉センターがあります。

○JRご利用の場合

JR秋田駅西口より山王十字路で下車

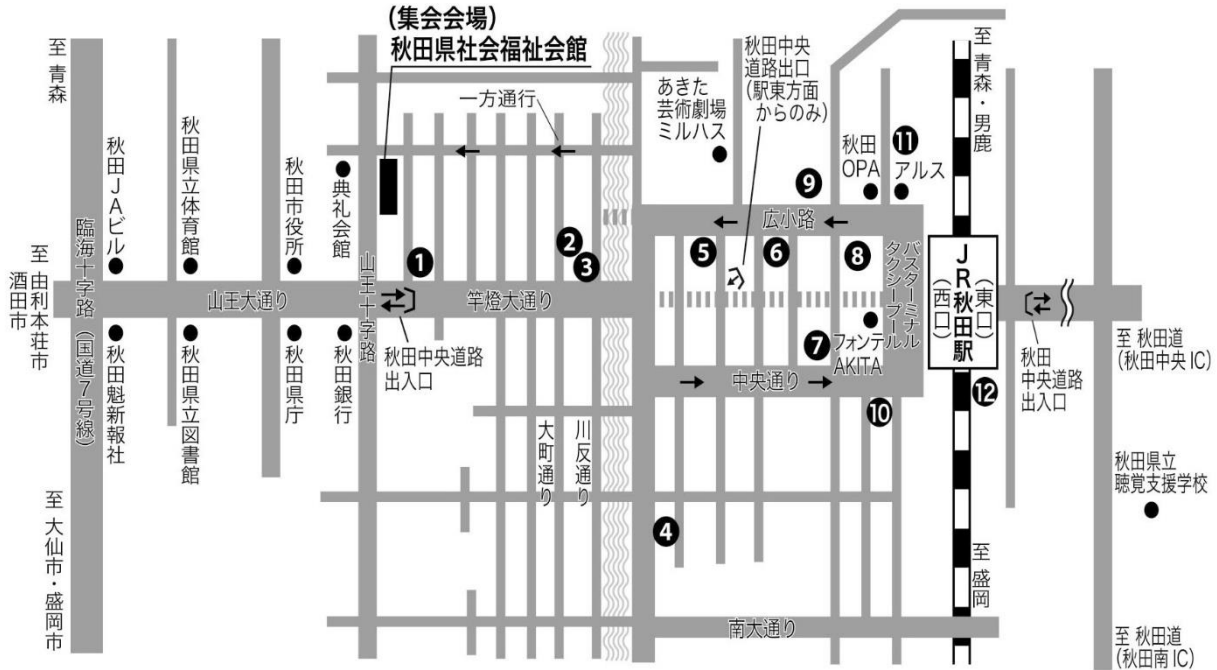
タクシー10分、バス15分



宿泊施設のご案内

宿泊施設について、次の12か所をご紹介します。

申し込みは各自でお願いします。なお、お申し込みの時期により宿泊料金を変更する場合がありますので、ご了承ください。詳しくは、各ホテルにお問い合わせください。



No.	ホテル名	連絡先		No.	ホテル名	連絡先	
		市外局番 (018)				市外局番 (018)	
①	ホテルアルファイン秋田 (旭北栄町 1-48)	TEL 866-3355 FAX 866-3360		⑦	リッチモンドホテル秋田駅前 (中通 2-2-26)	TEL 884-0055 FAX 884-0056	
②	ホテルパールシティ秋田竿燈大通り (大町 2-2-3)	TEL 862-0501 FAX 862-0051		⑧	ANA クラウンプラザホテル秋田 (中通 2-6-1)	TEL 832-1111 FAX 832-0037	
③	ダイワロイネットホテル秋田 (大町 2-2-41)	TEL 883-0500 FAX 883-0522		⑨	コンフォートホテル秋田 (千秋久保田町 3-23)	TEL 825-5611 FAX 825-5612	
④	ルートイングランティア秋田 (中通 5-2-1)	TEL 825-5411 FAX 825-5412		⑩	ホテル・アルファワン秋田 (中通 4-16-2)	TEL 836-5800 FAX 836-6900	
⑤	秋田キャッスルホテル (中通 1-3-5)	TEL 834-1141 FAX 834-5588		⑪	ホテルメトロポリタン秋田 (中通 7-2-1)	TEL 831-2222 FAX 831-2290	
⑥	ドーマーイン秋田 (中通 2-3-1)	TEL 835-6777 FAX 835-8777		⑫	東横 INN 秋田駅東口 (東通仲町 4-1)	TEL 889-1045 FAX 889-1046	

レポーター募集要項

1. レポートの内容と発表方法

- (1) 「第33回ろう教育を考える全国討論集会in あきた」の分科会テーマ、討論の主旨に沿ったものとします。各分科会のテーマと討論の主旨については、この案内書(P4)に記載してあります。
- (2) 抽象的な一般論ではなく、体験や実績に基づく具体的な内容で、分科会における問題提起、問題解決のための討論の材料となるものをお願いします。
- (3) 発表にあたっては、できるだけOHCやパワーポイントなど視覚的な表示手段を併用するようお願いします。なお、使用する機器については、別紙レポーター申込書の欄に明記して下さい。パソコンは、各自が持参されるようお願いいたします。

※会場の都合で使用できない場合もありますが実行委員会では最大限の努力をいたします。

- (4) レポートの発表の時間は、1テーマにつき30分を目安にします。
- (5) レポートの発表順、時間等については、当該分科会の座長に一任させていただきます。なお、特に希望がある場合は、予め実行委員会に申し出てください。

2. レポート発表の日時について

- (1) レポートの発表日時は、追ってお知らせいたします。
- (2) レポーターは、発表する分科会に出席し、分科会討議に参加していただくことを原則とします。
- (3) 7月28日(金)15時30分から、各分科会の講師・座長・通訳者等関係者と顔合わせを兼ねて簡単な打ち合わせを行います。会場は、追ってお知らせいたします。

3. レポーターの人数について

各分科会2名とします。希望者が多数の場合は、座長等の判断に委ねます。

4. レポーターの条件

- (1) 「第33回ろう教育を考える全国討論集会inあきた」への申し込みをされた方に限ります。参加申し込みをされていない方は、応募できません。
- (2) レポーターの昼食は、実行委員会が負担しますので、レポーターは参加申込書の弁当欄には記入しないでください。
- (3) レポーターには、実行委員会から薄謝を準備いたします。なお、旅費・宿泊費など滞在に要する経費は自己負担でお願いします。

5. 応募方法

添付されている所定のレポーター申込書に必要事項を記入して申し込んでください。

申込締切は、6月22日(木)必着(厳守)です。

6. 予稿について

- (1) A4縦長の用紙にパソコンまたはワープロを使った横書き、2ページまでとします。記入例は次のとおりです。

分科会 ○

「ろう教育における○○○○○○○○について」

所属団体 ○○県立○○学校(担当を明記して下さい)

氏 名

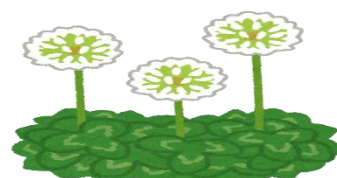
住 所 〒

TEL

FAX

E-mail

- (2) いただいた予稿の内容（住所、連絡先は除く）は、そのまま集会プログラム誌に掲載しますので、よろしくお願いたします。
- (3) 上下左右は各2センチ空けるようにお願いします。
- (4) 予稿の提出は6月22日(木)必着（厳守）です。遅れた場合は、集会プログラム誌への掲載はできません。
- (5) 予稿は、必ずEメールか郵送でお届けください。FAXは鮮明でない場合がありますので、ご遠慮下さい。（あきた実行委員会Eメールアドレス：akita-ro@palette.plala.or.jp）
- (6) 予稿以外に、当日資料の配布を希望される場合は、当該分科会参加人数に合わせた必要部数を各自で用意して、当該分科会の座長にお渡し下さい。なお、当該分科会参加人数は追ってお知らせいたします。



2023年 月 日

第33回ろう教育を考える全国討論集会in あきた

レポーター申込書

◎6月22日(木)までにお申し込み下さい。

ふりがな 氏名			ろう者 ・ きこえる人
所属団体			
住所	〒		
FAX		TEL	
E-mail			
レポート希望分科会	分科会 () テーマ :		
レポートタイトル (仮題でも可) および概要			
発表方法	・手話言語 (読み取り通訳込み) ・手話と音声併用 ・音声だけ ・その他		
使用機器の希望	・OHC ・プロジェクター ・ビデオ ・その他 ()		
その他 希望や意見、連絡がありましたら記入してください。			

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

2023年 月 日

第31回ろう教育を考える全国討論集会inあきた

小・中・高校生企画参加申込書

◎申込書は、必ずコピー（控え）をとって、お手元に保管しておいて下さい。

◎6月22日（木）までにお申し込み下さい。

ふりがな			性別	ろう者	コミュニケーション方法
氏名			男 女		手話言語・口話・筆談
生年月日	平成 年 月 日（ 歳）		学 年		
住所	〒				
FAX			TEL		
E-mail					

保護者記入欄（おとうさんやおかあさんにかいてもらってね）

ふりがな		続柄	コミュニケーション方法
保護者の名前		父・母 その他（ ）	手話言語 口話 筆談
緊急連絡先	携帯電話番号：		
	携帯アドレス：		
	E-mail：		

健康調査（必ず記入してください）

現在、服用している薬はありますか？
ない・ある ⇒ 薬品名、服用回数・量
アレルギー（薬、動植物など）、食物制限、湿疹、喘息など、ご心配なことはありますか？
スタッフに対して、希望されることや気を付けてほしいことはありますか？

注意事項

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

ごあんない

当協議会は、1989年に結成され、毎年、夏に「ろう教育を考える全国討論集会」を開催してきました。本年は33回目のあきた集会への参加者を呼びかけています。

また、ろう教育の発展を願って出版活動にも積極的に取り組み、教科ごとの手話の指導書なども発行してきました。

このような実績をもとに、2010年1月5日に、東京都知事から特定非営利活動法人として認証され新たにスタートすることになりました。

この法人は、「ろう・難聴児（者）が、これからの日本を担い得る社会人として、手話をはじめとする分かりあえるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業、研究企画事業、書籍物出版事業、学校支援事業、普及啓発事業の推進を図ることで、全ての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。」としています。

そして、目的を達成するために、以下の事業を行います。

- (1) ろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業
- (2) ろう・難聴教育に関する研究企画事業
- (3) ろう・難聴教育に関する書籍出版物事業
- (4) ろう・難聴教育に関する学校支援事業
- (5) ろう・難聴教育に関する普及啓発事業
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

主たる事務所は東京都新宿区山吹町130エスケイビルです。

そして、代表理事は山根昭治（一般財団法人全日本ろうあ連盟理事）です。

事業年度は2022年7月1日から2023年6月30日までを現年度とし、各種事業の実施に取り組んでいます。あきた集会の会場で総会も行われます。

年会費は、正会員（個人・団体）1万円、賛助会員は3千円です。入会は別紙をご覧ください。

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会ホームページにも掲載しています。

<http://www.normanet.ne.jp/~deafedu/>

◇ 総合問合せ先：事務局長 堀米 泰晴 E-mail：horigome-yasuharu@deaf-gunma.com

◇ 会費に関する問合せ先：総務（会員担当）宮内 博子

E-mail：dou-rou-forum@deaf.hope.cx

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

会 員 募 集 の お 知 ら せ

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会では、年1回の全国討論集会開催、会報発行、出版物等を皆さまの会費をもちまして活動しております。ご賛同される方は、賛助会員になることができます。

正会員〔個人・団体〕

- 年会費 10,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特 典 1 総会への参加で意見を述べるができます。議決権があります。
2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

賛助会員（個人）

- 年会費 1口 3,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特 典 1 総会への参加（意見を述べることはできませんが、議決権はありません）。
2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

入 会 方 法

郵便振替用紙に住所、氏名を書いて、通信欄に、正会員、賛助会員の別、FAX番号、Eメールアドレスなどの連絡先を書いて、下記宛に送金してください。

加入者名 ろう教育全国協議会
口座番号 00820-1-206751

当協議会加盟団体

- ①一般財団法人全日本ろうあ連盟
- ②ろう・難聴教育研究会
- ③全国聴覚障害教職員協議会
- ④全日本ろう学生懇談会
- ⑤一般社団法人全国手話通訳問題研究会
- ⑥公益社団法人北海道ろうあ連盟
- ⑦埼玉の聴覚障害教育を考える会
- ⑧東京都のろう教育を考える会
- ⑨社会福祉法人富山県聴覚障害者協会
- ⑩公益社団法人静岡県聴覚障害者協会
- ⑪愛知のろう教育を考える会
- ⑫近畿ろうあ連盟
- ⑬一般社団法人京都府聴覚障害者協会
- ⑭公益社団法人大阪聴力障害者協会
- ⑮兵庫のろう教育を語り合う会
- ⑯一般社団法人奈良県聴覚障害者協会
- ⑰和歌山聴覚障害教育を語る会
- ⑱公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
- ⑲福岡県聴覚障害教育を考える会
- ⑳熊本県聴覚障害教育を考える会
- ㉑一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会
- ㉒ろう学校数学教育研究会
- ㉓ひとつ星・さかど
- ㉔一般社団法人群馬県聴覚障害者連盟

◆実行委員会事務局所在地・参加申し込み先・レポート提出先
お問い合わせ先は下記へ

第33回ろう教育を考える全国討論集会inあきた実行委員会

【連絡先】

一般社団法人 秋田県聴力障害者協会

〒010-0922

秋田市旭北栄町1番5号

秋田県社会福祉会館1階

FAX 018-864-2782

E-mail : akita-ro@palette.plala.or.jp



赤い羽根募金 受配事業

この事業は共同募金配分金（秋田県共同募金会）の補助を受けています。

